

付 属 資 料

1. 技能向上課程アンケート調査票

及び

集 計 結 果

技能向上課程アンケート

N技能開発センター

経営者向け

社名	主要製品名	資本金 (万円)	従業員数(人)		従業員平均年齢		電話番号	所在地
			男子	女子	男子	女子		

設問1 あなたの会社で従業員のレベルを向上させるため、実施している研修や訓練とその内容を具体的にお聞かせ下さい。

社内	研修・訓練名	内容	担当者	時間
社内				
社外	研修・訓練名	内容	利用機関	時間
社外				

設問2 現在の従業員教育訓練を更に発展させようと思っておりますか。

- イ. 思っている ロ. 思わない

設問3 設問2で(イ. 思っている)と答えられた方は、どのような教育訓練を希望されますか。必要度の高い順に(1)~(7)にご記入下さい。

- イ. 基礎的なこと ニ. 監督者としてのもの ト. その他
 ロ. 専門的なこと ホ. 資格取得のもの []
 ハ. 高度なもの ヘ. 新入社員教育

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

設問4 従業員教育訓練を行うにあたり、支障になっている事があるとすれば、次のうちどれでしょうか。

- イ. 仕事が忙しい ニ. 適当な講師が見当たらない ト. その他
 ロ. 適当なコースがない ホ. 夜間ならよい []
 ハ. 適当な施設がない ヘ. 土・日ならよい

--	--	--

設問5 今後教育訓練を充実し従業員のレベルを向上させるには、どのような訓練コース・内容が必要とお考えですか。(2つ以上お答え下さい)

訓練コース	→	訓練内容
例 NC旋盤	→	プログラミングの基礎・切削加工実習
	→	
	→	
	→	

ご協力ありがとうございました。

A 社 アンケート 集約

1. 職 種
2. アンケート集約時期 S 61. 2. 12 ~ S 61. 2. 17
3. アンケート回収率 $\frac{99}{120} \div 83\%$
4. 従業員 の 構成 従業員平均年齢 男子 26 才 女子 28 才

年齢 人員 男女別	~ 19		20~29		30~39		40~49		50~55		合計
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	
男子従業員	8	8	24	26	4	4	7	8	1	1	44
女子従業員	2	2	22	24	9	20	13	14	2	2	48
合 計	10	10	46	50	13	14	20	22	3	3	92

注) アンケート 7 人分は回答内容不十分のため無効

設問 1. 現在あなたは会社でどんな仕事をしていますか。

男子従業員

年齢 仕事の内容	～19		20～29		30～39		40～49		合計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
(1) NC旋盤・NC加工	2	5	7	17					9	22
(2) 機械加工	5	12	10	24			2	5	17	40
(3) 仕上げ加工組立					1	2	2	5	3	7
(4) 機械段取り			1	2	1	2			2	5
(5) 機械修理					1	2	1	2	2	5
(6) 部品製品検査	1	2	2	5	1	2	1	2	5	12
(7) プリント基板・組立			2	5					2	5
(8) 洗 浄										
(9) 資 材 購 入							1	2	1	2
(10) 輸 送							1	2	1	2
合 計	8	19	22	53	4	8	8	18	42	

注 1) 無効アンケート 1

2) 50～55才1名は40～49に含めた。

女子従業員

仕事の内容 \ 年 齢	19～29		30～39		40～50		合計	
	N	%	N	%	N	%	N	%
(1) プリント板組立・調整	19	39	1	2	4	8	24	50
(2) プリント板布線	2	4	1	2	1	2	2	8
(3) プリント板手直し			2	4	3		2	4
(4) 部品加工(挿入・その他)	2	4	2	4	4	6	7	15
(5) 仕上げ(バリ取り)			2	4	3	10	6	13
(6) 検 査			1	2		6	4	8
(7) 事 務	1	2					1	2
合 計	24	50	9	18	15	32	48	100

注) 50～55才2名は40～45才に含めた。

設問2. あなたの勤続年数は何年ですか。

男子従業員

年 数 \ 年 齢	～19		20～29		30～39		40～49		合計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
～ 3	8	19	16	38	4	9	5	12	33	79
4～ 6			5	12					5	12
7～ 9			2	5			2	5	4	9
合 計	8	19	23	55	4	10	7	17	42	100

注) 無効アンケート 2

女子従業員

年数 \ 年齢	19~29		30~39		40~49		合計	
	N	%	N	%	N	%	N	%
~ 3	22	47	8	17	13	28	43	92
4 ~ 6	1	2			1	2	2	4
7 ~ 9			1	2			1	2
10 ~ 12					1	2	1	2
合 計	23	45	9	19	15	36	47	100

注 1) 無効アンケート 1

2) 50~55才2名は40~49才に含めた。

設問 3. 現在の職場でなにか改善すべき問題点がありますか。

男子従業員

改善点	年 齢		~19		20~29		30~39		40~49		合計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
(1) 品質管理 (加工工程・現状把握・測定データ管理)	1	5	3	14							4	18
(2) 作業技能者の不足 (遊休機が多い)			2	9							2	9
(3) 技能者多能工化			1	5							1	5
(4) 作業内容の改善 (治具・段取り)			3	14					3	14	6	27
(5) 保全技術の開発・向上・改善					1	5					1	5
(6) 温度差による寸法・バラツキの改善			1	5							1	5
(7) 刃物の有効利用 (コンピュータ処理で)			1	5							1	5
(8) ロボットの有効活用			1	5							1	5
(9) 材料・工具類の単位見直し									1	5	1	5
(10) 作業標準・作業票の徹底									1	5	1	5
(11) 作業場床面の油汚れ防止			2	9							2	9
(12) 作業場の確保			1	5							1	5
回答数合計	1	5	15	68	1	5	5	22	22	100		
無回答数合計	7		9		3		2		21			

注) 1) 無効アンケート

2) 50~55才1名は40~49才に含めた。

女子従業員

改善点	19~29		30~39		40~49		合計	
	N	%	N	%	N	%	N	%
(1) 作業工程の品質管理					1		1	
(2) 作業工程流れの改善（ムダの排除）					1		1	
(3) 多品種少量生産への対応					1		1	
回答数合計					3		3	
無回答数合計	24		9		12		45	

注) 1) 50~55才2名は40~49才に含めた。

2) 無回答数が多く%は算出しない。

設問 4. 公共訓練施設（当センターも含む）が在職労働者の技能向上のために実施している訓練をご存じですか。

項目	男・女		合計	%
	男	女		
(1) 知っている	29	29	58	63
(2) 知らない	15	19	34	37
合計	44	48	92	100

設問 5. あなたは職場で教育訓練の必要性を感じますか。

男子従業員

項目	年齢		~19		20~29		30~39		40~49		合計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
(1) 感じる	6	14	22	50	3	7	7	16	38	86		
(2) 感じない	2	5	2	5	1	2	1	2	6	14		
合計	8		24		4		8		44	100		

注) 50~55才1名は40~49才に含めた。

女子従業員

項目 \ 年齢	19～29		30～39		40～49		合計	
	N	%	N	%	N	%	N	%
(1) 感じる	13	27	7	15	13	27	33	69
(2) 感じない	11	23	2	4	2	4	15	31
合計	24		9		15		48	100

注) 50～55才2名は40～49才に含めた。

設問6. 設問5で(1.感じる)と答えられた方は、どのような目的で教育訓練を受けられますか。下記項目から2つ選んで下さい。

男子従業員

項目 \ 年齢	～19		20～29		30～39		40～49		合計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
(1) 知識や技術・技能の向上のため	5	7	18	25	4	6	5	7	32	46
(2) 先端技術を習得したい	1	1	10	14	1	1	2	3	14	20
(3) 資格を習得したい	4	6	11	15					15	21
(4) 一般教養のため			3	4	1	1	2	3	6	9
(5) その他	1	1	1	1			1	1	3	4
回答数合計	11	15	43	59	6	8	10	14	70	100
無回答数合計	5		5		2		6		18	

注) 50～55才1名は40～49才に含めた。

女子従業員

年 齢 項 目	19~29		30~39		40~49		合計	
	N	%	N	%	N	%	N	%
(1) 知識や技術・技能向上のため	12	21	6	11	13	23	31	55
(2) 先端技術を習得したい								
(3) 資格を習得したい	4	7	1	2	2	4	7	13
(4) 一般教養の向上のため	3	5	4	7	11	20	18	32
(5) その他								
回答数合計	19	34	11	20	26	46	56	100
無回答数合計	29		7		4		40	

注) 50~55才2名は40~49才に含めた。

設問7. プログラム業務・保全業務・改善業務について、あなたはどのように思いますか。

あてはまるところに○印をつけて下さい。

男子従業員

項目	業務		プログラミング業務										保全業務										改善業務									
	年齢		～19		20～29		30～39		40～49		合計		～19		20～29		30～39		40～49		合計		～19		20～29		30～39		40～49		合計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%		
(1) マスターしておくべき	5	14	16	44	2	6	6	17	29	81	2	6	5	16	1	3	4	13	12	39	2	6	5	16	2	6	3	10	12	39		
(2) 技術者が行えばよい													5	16					5	16	1	3	3	10					4	13		
(3) 専門の担当者が行えばよい			1	3					1	3	1	3	3	10	1	3			5	16			3	10					3	10		
(4) 監督者が行えばよい													3	10					3	10	1	3							1	3		
(5) わからない	1	3	2	6	2	6	1	3	6	16			3	10	2	6	1	3	6	19			8	26	2	6	1	3	11	35		
回答数合計	6	17	19	53	4	12	7	19	36	100	3	9	19	62	4	12	5	16	31	100	4	12	19	62	4	12	4	13	31	100		
無回答数合計	2		5				1				5	5					3	13			8		24		4		8		44			

注) 50～55才1名は40～49才に含めた。

女子従業員

項目	業務		プログラム業務								保全業務								改善業務										
	年齢		19～29		30～39		40～49		合計		19～29		30～39		40～49		合計		19～29		30～39		40～49		合計				
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%			
(1) マスターしておくべき	1	5			3	16	4	21	1	6			3	17	4	22	5	28			3	17	8	44					
(2) 技術者が行えばよい	5	26					5	26	4	22					4	22	3	16	1	6	1	6	5	28					
(3) 専門の担当者が行えばよい	1	5	1	5	1	5	3	16					1	6	1	6					1	6	1	6					
(4) 監督者が行えばよい									3	17	1	6	1	6	5	28	1	6						1	6				
(5) わからない	4	21	1	5	2	11	7	37	1	6	1	6	2	11	4	22			1	6	2	11	3	16					
回答数合計	11	58	2	11	6	31	19	100	9	50	2	11	7	39	18	100	9	50	2	11	7	39	18	100					
無回答数合計	13		7		9		29		15		7		8		32		15		7		8		30						

注) 50～55才2名は40～49才に含めた。

設問 8 あなたが見て、あなたの工場でNC機械又はMC導入によって生じる問題は、次の項目のうちどれですか。該当するものを3つ選び、順位をつけて番号をご記入下さい。

男子従業員

項目	順位												3 位			総合																												
	1 位				2 位				3 位				合計		合計																													
	~19	20~29	30~39	40~49	合計	~19	20~29	30~39	40~49	合計	~19	20~29	30~39	40~49	合計	N	%																											
(1) 労働条件変更によるトラブル		2	5	1	3	3	8			1	3				1	3	2	6	6	6																								
(2) 機械の故障	3	8	1	3	1	3	16			2	6				1	3	5	14	13	12																								
(3) アフターサービスの不十分												1	3		1	3				2	2																							
(4) オペレーターの不足		5	14	1	3	7	19			2	6	3	8	1	3	7	19	1	3	2	6																							
(5) プログラマーの不足	1	3	3	8		4	11			1	3	3	8		1	3	5	14	1	3	9	1	3																					
(6) 技術・知識の不足	2	5	7	19	1	3	2	5	12	32	2	6	6	17		8	21	1	3	3	9	1	3	9	1	3																		
(7) 保証精度・実際精度との大幅な違い																1	3				1	3																						
(8) 新規設備購入の必要性																					1	3	1	3																				
(9) 治工工具等の管理																																												
(10) 加工工程の改善		1	3			1	3	1	3	3	8																																	
(11) 段取り時間の短縮困難		3	8			3	8																																					
(12) NC・MCによる災害危険性																																												
(13) メーカー仕様による最大速度・可搬量の違い																																												
回答数合計	6	16	22	59	4	11	5	14	37	100	6	17	22	61	3	8	5	14	36	100	6	18	21	60	3	9	5	14	35	100	108	108	100											
無回答数合計	2	2			7			3	7		2	2			1	3	8		8		2	2	3		1	4	4	10		25														

注) 50～55才1名は40～49に含まれた

設問9 現在あなたの職場では、教育訓練は満たされていますか。

項目	男・女		合計	%
	男	女		
(1) 満たされている	14	13	27	32
(2) 満たされていない	28	28	56	68
合 計	42	41	83	100

註) 無回答 男2, 女7

設問10 設問9で〔(2)満たされていない〕と答えられた方は、その理由は何ですか。
(2つ選ぶ)

男子従業員

項目	年 齢	~19		20~29		30~39		40~49		合 計	
		N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
		(1) 仕事が忙しい	5	11	16	34	3	6	2	4	26
(2) 自分の希望する講座がない	1	2	2	4			1	2	4	9	
(3) 近くに訓練施設がない	1	2	3	6					4	9	
(4) 費用に問題がある	1	2	1	2	2	4			4	9	
(5) その他	1	2	6	13	1	2	1	2	9	18	
回 答 数 合 計		9	19	28	60	6	13	4	8	47	100
無 回 答 数 合 計		7		20		2		12		41	

女子従業員

項目	年 齢	19~29		30~39		40~49		合 計	
		N	%	N	%	N	%	N	%
		(1) 仕事が忙しい	8	20	1	3	3	8	12
(2) 自分の希望する講座がない	7	18	1	3	2	5	10	25	
(3) 近くに訓練施設がない									
(4) 費用に問題がある	1	3	1	3			2	5	
(5) その他	10	25	2	5	4	10	16	40	
回 答 数 合 計		26	65	5	13	9	23	40	100
無 回 答 数 合 計		22		13		21		56	

設問11 あなたは過去に教育訓練を受けたことがありますか。

項目	男・女		合計	%
	男	女		
(1) ある	21	19	40	43
(2) ない	23	29	52	57
合 計	44	48	92	100

設問12 設問11で「(1)ある」と答えられた方は、下記にご記入下さい。

男子従業員

コース内容	施設名	受講期間	人数
三次元測定	N技能開発センター	16H	6
NC(プログラミング)	N技能開発センター	30H	3
品質管理	N企業研修センター		1
オートラソン	N情報処理センター		1
MC(プログラミング)	メーカー	30H	3
NC(プログラミング)	メーカー	35H	5
有機用材取扱い技術者	メーカー	15H	1
メンテナンス基礎	メーカー	7ヶ月	1
自動車工学一般	社内技術者教育	12ヶ月	1
加工システム	社内		1

女子従業員

コース内容	施設名	受講期間	人数
三次元測定	N技能開発センター	16H	1
NIS	親企業		1
FV(不良内容)	親企業		2
F社内	社内	2H	3
製造技術・プリント基盤	親企業	4ヶ月	2
ユニット組立			
製造技術・はんだ付け	親企業	1.5ヶ月	2
三次元測定器	メーカー	8H	1

設問13 今後どのようなコースを設けて欲しいと思いますか。

コース	内 容	時 間
機 械 測 定	計測一般	30H
M C	プログラミングの基礎 操 作	40H
N C 旋 盤	測定・プログラミング	60H
N C 旋 盤	検 査	30H
三 次 元 測 定	段取りの仕方	30H
資 格 取 得	コンピューター初歩	
現 場 生 産 管 理	O A 化	30H
品 質 管 理	製造現場での品質管理， 全社的品質管理	

技能向上課程アンケート

N技能開発センター

経営者向け

社名	主要製品名	資本金 (万円)	従業員数(人)		従業員平均年齢		電話番号	所在地
			男子	女子	男子	女子		
A	精密機械加工							

設問1 あなたの会社で従業員のレベルを向上させるため、実施している研修や訓練とその内容を具体的にお聞かせ下さい。

	研修・訓練名	内容	担当者	時間
社内	新入社員教育	職業人としての自覚	社長・部長・課長	3H
	全社員	精神教育	社長	毎週朝会15分
	技術研修	一般知識	技術課長	2～3
	研修・訓練名	内容	利用機関	時間
社外	創造経営教室	精神教育	日本創造経営協会	3日～4日
	品質管理・治工具管理	管理手法	日立精機常務	1日～2日
	他社工場見学	同業他社の管理	宮下部長	3日～4日

設問2 現在の従業員教育訓練を更に発展させようと思っていますか。

- イ. 思っている ロ. 思わない

イ

設問3 設問2で(イ. 思っている)と答えられた方は、どのような教育訓練を希望されますか。必要度の高い順に(1)～(7)にご記入下さい。

- イ. 基礎的なこと ニ. 監督者としてのもの ト. その他
 ロ. 専門的なこと ホ. 資格取得のもの [外注企業に対する指導]
 ハ. 高度なもの ヘ. 新入社員教育

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)
～	イ	ニ	ロ	ハ	ホ	ト

設問4 従業員教育訓練を行うにあたり、支障になっている事があるとすれば、次のうちどれでしょうか。

- イ. 仕事が忙しい ニ. 適当な講師が見当たらない ト. その他
 ロ. 適当なコースがない ホ. 夜間ならよい []
 ハ. 適当な施設がない ヘ. 土・日ならよい

ニ	ロ	ハ
---	---	---

設問5 今後教育訓練を充実し従業員のレベルを向上させるには、どのような訓練コース・内容が必要とお考えですか。(2つ以上お答え下さい)

訓練コース	訓練内容
例 NC旋盤	→ プログラミングの基礎・切削加工実習
管理監督者の管理基礎知識	→ 工程管理・原価管理・品質管理
	→ 部下の指導・育成
一般社員2～3年社員	→ 人間的教育

ご協力ありがとうございました。